演習Ⅰ

担当者 石上　敏

開講時期 通年　　**単　位** 4

●講義の概要

受講者各自の研究テーマにもとづき、「地域」と「文化」に関する歴史的・地理的・社会的な調査能力を養成し、関西を中心に地域文化に対する考察と分析を行なう。

●講義の到達目標

地域文化・比較文化を中心に、修士論文の作成に必要な、資料分析・文献読解・現地調査・論文作成能力を養うことを目的とする。

●講義計画

第１回　　１年間（特に前期）の演習内容の概要説明
第２～８回　演習テーマに沿った文献購読と内容説明、ディスカッション
第９～11回　演習テーマに関するフィールドワークと検討、およびディスカッション
第12～15回　前期のまとめと夏期休暇中の課題の提示
第16回　　夏期休暇中の課題の確認と後期の概要説明
第17～20回　演習テーマに沿った文献購読と解説、ディスカッション
第21～29回　修士論文に向けたテーマを深めるための購読、ワーク、ディスカッション
第30回　　１年間のまとめと次年度に向けての課題の確認

●成績評価基準と方法

講義への参加度及び取り組みの姿勢（30%）、授業中の発表・報告（30%）、また、その結果としてのレポート、論文への取り組み状況（40%）を総合的に評価する。

●テキスト又は参考文献

テキスト及び参考文献は、講義開始後に受講者との相談の上で定める。

その他の資料は、講義の進展に応じて提示する。

●受講上の留意点

講義および受講生による報告、ディスカッション等により進める。毎回の授業内容を復習し、分からない部分は担当者に質問して理解すること。

年に数回の課外講義（見学研修・資料収集等）を予定している。